

矢賀 学区だより

第455号 (毎月1回)

令和3年 4月 1日

編集発行

矢賀学区連合町内会

矢賀学区社会福祉協議会

矢賀小学校

第130回卒業証書授与式

令和三年三月十九日、矢賀小学校体育館において、厳粛に卒業証書授与式が行われました。広島市教育委員会からの指示により、今年度も昨年度に引き続き、コロナウィルス感染予防対策を講じての式となりました。参加者は卒業生と保護者のみに限定し、入場前に体温チェックや手指消毒をお願いして開式となりました。

今年の卒業生は六十六名。心配していた天気もよき日和に恵まれ、卒業生の門出を祝福しているようでした。壁面が春夏秋冬の絵で飾りつけられた会場内は、厳かで温かい雰囲気包まれていました。



飾りつけられた絵

担任に先導され、緊張した面持ちで六年生が入場しました。コロナウィルス感染予防対策のため、式の内容を精選し時間短縮を図ること、また当日までの練習も最小限とすることも教育委員会から指示されていました。そのため、六年生は短時間で、密度の濃い練習を行ってきました。凛とした一人一人の入場の様子から、今日までの六年間の成長が伝わってきました。

この卒業式に参加している全員が、皆さんの幸せを願っていること、そして体に気をつけて、楽しく充実した中学校生活を送ってほしいと締めくくられました。校長先生の熱い思いが込められており、卒業生は真剣なまなざしで聞いていました。

国歌斉唱の後、各学級の代表二名ずつに、原徹校長先生から卒業証書が手渡されました。『この証書は、国内外から原爆の子の像に捧げられた折り鶴を再生した紙で作られたものです。平和都市「広島」で育った証として大切にしてください。』と語りかけられました。

校長先生からはなむけの言葉では、日頃から大切に思っていることを話してくださいました。それは『人を喜ばせることをしよう。』ということでした。人とかかわりは避けては通れません。『どうせするのであれば、人が喜ぶことをした方が、結局自分もハッピーになれる、ぜひ実践して本当かどうか試してみてください。』と仰られました。これは、原校長先生が常日頃から私たち職員にも仰られていることで、ご自身もいつも実践されていることです。心のこもったメッセージでした。そして最後に、



式場となった体育館

式を終えた卒業生は、ピアノ演奏とたくさんの方の拍手の中、堂々と退場していきましました。退場の際、全員に、原校長先生より『おめでとう』の言葉と共に卒業証書が手渡されました。一人一人の輝きに満ちたたくましい表情から、未来に向かって突き進む決意が伝わってきました。

最後になりましたが、地域の皆様には、これまで様々な場面で卒業生を支えて頂きました。本来であれば卒業式にご臨席いただき、卒業と一緒に祝っていたかったのですが、コロナ禍の今の現状をご理解いただきたく思います。そして、これからも変わらず、あたたかい声かけや励ましをいただき、地域で支えていただければと思います。矢賀の子として見守り、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

矢賀で育った卒業生は「ふるさと矢賀」を大切にしながら、これからも成長してくれることでしょう。

広島市立矢賀小学校

教頭 掛田智花



しました。今年度も、昨年同様、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、卒園児と保護者、職員のみで、出席者はマスク着用、座席の間隔を十分にとり、窓を開け換気をしながらの式となりました。

保護者の皆様のご協力をいただき

中、十六名の卒園児が堂々と入場してきました。今までの園生活で学んだことをしっかりとその姿で表していました。会場の雰囲気を見ながらに受け止め、未来へつながる一歩が始まることを心のどこかで感じているような凛々しい表情でした。一人一人に手渡した修了証書(広島平和記念公園に世界中から送られた平和を祈る折鶴の再生紙で作られています)。目を見合わせてしっかりと受け取る姿はたくましく、二年間の園生活での成長を感じる瞬間でした。受け取った証書を保護者に手渡す際にも、子どもたちの感謝の気持ちを伝え、幼心に幼稚園生活の節目であることを感じ取っている様子でした。式への参加を通して、四月から始まる小学校生活への期待がさらに膨らみ、子どもたちの決意が芽生えてきたことと思います。式後、園庭で担任か

こんなメールは詐欺です



ご本人様不在の為お荷物を持ち帰りました。ご確認ください。

fit・・・
(返信用メールが記載)

毎月第三金曜日は

防犯パトロールの日です。

矢賀学区防犯組合連合会

第二ブロック独楽の会開催

三月十九日(金)に矢賀中央集会所で、第二ブロック独楽の会が開催されました。

約五十名の参加があり、山本矢賀学区社会福祉協議会会長の挨拶に続いて、広島東警察署生活安全課から「振込詐欺」についての講話を頂き、二葉地域包括支援センターからもお話を頂いた後、横原薫先生の津軽三味線の演奏と銭太鼓を鑑賞しました。

昼食はお弁当でディクアウトになりましたが、新型コロナウイルス感染症の対策のため、体温チェックやマスク着用などを心がけ、楽しい時間を過ごしました。



「振込詐欺」について講演

地域の皆様のご臨席はかないませんでしたが、遠くない未来、また子どもたちの姿を間近で見たいただけの日が来ることを願いながら、ご報告にかえさせていただきます。

翌、十九日(金)は四歳児の修了式でした。こちらも、いよいよ自分たちが大きい組になるという期待に胸を膨らませての式となりました。現在は学年末始業休業春休みに入っております。春休み中も、子どもたちを引き続きお見守りいただきますようよろしくお願いいたします。

令和二年度、新しい生活様式をとりいれながら、子どもたちに伝えたこと、できることを探し、豊かで深い学びの実現に向けて職員一同で努めてまいりました。皆様の温かいご理解とご支援をいただきながら、地域の中の幼稚園として令和三年度も引き続きお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

園庭のサクラが見ごろを迎えております。春の花が競うように咲き、新年度の始まりを祝っているようです。新年度も、教育課程、園の様子を発信させていただくホームページ、未就園児の広場等の充実を計画して

卒園おめでとう！

幼稚園だより

「未来に向かって」

子どもたちが秋に植えたスイセンが可憐な花を春風に揺らし晴天に恵まれた三月十八日(木)、本園第五十四回の修了証書授与式を挙行いた



二葉地域包括支援センターのお話



津軽三味線と銭太鼓

矢賀学区社会福祉協議会 事務局



矢賀幼稚園のHP

います。引き続き皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

四月の予定

1日(木)入園許可日

8日(木)就任式 始業式

12日(月)入園式

*令和三年度園児募集集中

広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき

児童館だより

新年度のスタート、新学期、新生活春は多くの人にとって新しい人生のスタートラインとなる季節です。どんな出会いがあるのか、どんな楽しい出来事が起きるのかドキドキ、ワクワクです。矢賀児童館放課後児童クラブでも新一年生、17名を迎えて新しい年度がスタートします。何が得意なのか、何が好きで何が嫌いな

のか、何をしている時が楽しいのか、仲良しさんは誰なのか、子どもたちのことを考えるといまから楽しみでたまりません。

残念ながら、児童館は5月5日(水)までの休館が決定していて、元氣よく「新年度スタート!」とはできませんが、どんな方法で皆さんと関わることができののか皆さんと楽しさやワクワク感を共有するにはどうしたらいいのか職員一同、アイデアを振り絞っています。

児童館だより3月号では募集した川柳を掲載しました。子どもが自分の素直な気持ちを表現した作品、子どもならではの目線の作品、また、保護者の方(大人)の作品と想っていたらテレワークやリモートで会議をするお父さんを氣遣っているけど少しだけ不満を感じている五年生の作品があつたりして子どもたちの生活を身近に感じることができました。

保護者の方からも「面白かったです!」「またいろんな企画、考えてくださいね。」「などの言葉もかけてくださり私たち職員も励みになりました。

「マスクでも みんなのえがおは

かわらない」という四年生の川柳作品がありました。マスクをしていても笑顔がいつぱい周りの人に伝わるように…、笑顔がいつぱい広がるように…、私たち職員は今年度も頑張つてまいりますので、どうぞよろしく願っています。

◆5月5日(水)こどもの日まで臨時休館です。

予定が変更になる場合があります。

広島市矢賀児童館

こんにちは

保健師です



春は、気候はもちろんのこと、進学、就職、退職など、変化の多い季節です。

気温高低差に伴う体温調節や、新しい環境での心の疲労など、いきなりの変化に順応することができず、体と心にストレスを与えてしまい、メンタル面を支える自律神経も乱れがちになってしまいます。

気づかないうちに、ストレスが強くなっていることもありますので注意が必要です。

◆心のバランスを整えるには

1 生活のリズムを整える

ポイントとなる時間は「起きる時間」

「寝る時間」「朝昼夕の食事の時間」

3つです。これらの時間を、毎日なるべく同じ時間になるように心がけましょう。

2 栄養バランスのよい食事をする

ビタミンやミネラルが豊富な野菜や果実が不足しないよう心がけましょう。

3 休養をとる

休日には何もしないのんびりした時間が必要です。自分なりのリラックス法で休日を過ごしましょう。

4 体温調節をしつかりと

気候が不安定な春には、「薄物の重ね着」を心がけ、暑さ・寒さを感じたら、すぐに脱ぎ着できるように備えておきましょう。

◆心身のリラクゼーション快眠体操

就寝前などに、心と体をほぐす体操をしましょう。寝る前に行えば、心身がリラックスして、よりよい眠りへの導入になります。

【背伸び】

①仰向けに寝て、両手を頭の上で組みます。

②手のひらを外向きに返したら、思いきり背伸びを。ゆっくり3回繰り返しましょう。

【脱力】

①仰向けに寝て、両手・両足を上げ手足をぶるぶる震わせませす。

②全身の緊張、筋肉がほぐれたら、手足を自然に下ろします。



出典…全国健康保険協会HP

「季節の健康情報」

東保健センター地域支えあい課

保健師 小松 彩乃

082(568) 7729